

平成30年度 事業報告書

平成30年4月 1日から

平成31年3月31日まで

社会福祉法人 豊中ほづみ福社会

平成30年度も、昨年引き続き園運営を継続することができた。新たに熱心な保護者と元気いっぱいの園児を迎え、おかげさまで保育教諭や保育士も充実した保育を実施した。今後も一層気持ちを引き締めて業務に当たりたい。

最近になり、子どもに被害が及ぶ事件や事故が多くなっている。人口動向などの社会的な問題や家庭での問題が社会的な事件になるケースも増えてきていることから、子ども達や保護者を守るための努力をより一層行う必要がある。各施設でも、散歩のコースの安全性や不審者への対策なども定期的に見直し、全職員で再確認を行うなどの努力が必要である。

また、万が一事件や事故が発生した場合への対応策も今後は検討をしておく必要がある。

今年度も職員一丸となって、安心安全でより良い幼児教育・保育活動を目指したい。

保育士及び職員

志気は高く、職員同士の協力する姿が顕著である。

毎年のように課題となっている保育士・保育教諭の求人だが常態化しており、年々難しい状況になっている。派遣や紹介業者などを利用し確保に努めるが、養成校卒業生の正職員を採用してはいるが、産休や育児休業を取得する職員もいることから、紹介会社などに頼らざるを得ない状況である。豊中市民間保育園連合会が開催する就職フェアへの参加や養成校が主催するフェア、株式会社が主催するフェアにも参加し、各養成校に訪問するなどの求人努力を行う必要がある。

財政面

各施設共に黒字で決算を終えることができた。認定こども園 豊中ほづみ保育園の借入金の返済も順調であるが、今後も節約を念頭に置いた運営を追及することができるかが課題となっている。

保育教諭や保育士を対象にした処遇改善費の支給を平成30年度から開始したが、役職や役割を職員に周知し、出来る限り透明性を高くする努力をしている。その成果もあり、それぞれの得意分野や能力を発揮することができるような体制づくりができた。

今後は、従来のような年功序列ではなく、意欲や能力を考査するような給与形態を構築する必要がある。

入園児の状況及び待機児

認定こども園 豊中ほづみ保育園は4月初旬から定員を満たしており、ほづみバブー保育園、ほづみ絵本の森保育園については90%の定員を満たすことができたことは大変ありがたいことではあるが、依然として待機をされている方もおられる為申し訳ない気持ちとなる。豊中ほづみ保育園は幼保連携型認定こども園に移行して5年目を迎えた。依然として入園手続き業務などは煩雑ではあるが、気を緩めず、豊かな保育をめざしたい。

充実の1年と言って過言ではない年を送ることができた。努力した保育教諭や保育士、職員、ご協力頂いた保護者の方々、近隣の皆様にも感謝したい。

I 法人本部

1. 所在地

大阪府豊中市服部元町2丁目7番2号

2. 法人事業の経営理念

豊中ほづみ福祉会は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されるよう支援することを目的としています。

3. 経営方針

(1) 経営基盤の強化

社会福祉事業や公益的な事業への自主的な取組について、責任を持って実施できる管理経営体制を構築する。

(2) 福祉サービスの質の向上

職員が専門的知識や技術を修得できるように法人内・外部での研修等を推進する。

(3) 事業経営の透明性の確保

法人内で実施されているサービス内容や経営内容などの情報についての透明性の確保に努める。

4. 実施事業

(1) 第二種社会福祉事業

① 保育所の経営

- ・ 幼保連携型認定こども園 豊中ほづみ保育園（定員 80名 平成30年から89名）

所在地 大阪府豊中市服部元町2丁目7番2号

- ・ 保育所 ほづみバブー保育園（定員45名）

所在地 大阪府豊中市服部西町3丁目6番5号豊島小学校内

- 小規模保育事業A型 ほづみ絵本の森保育園（定員19名）

所在地 大阪府豊中市服部元町2丁目4番19号

② 一時預かり事業の経営

- ・ 幼保連携型認定こども園 豊中ほづみ保育園

③ 病児保育事業

- 幼保連携型認定こども園 豊中ほづみ保育園

- 保育所 ほづみバブー保育園

- 小規模保育事業A型 ほづみ絵本の森保育園

5. 理事会の開催

(1) 第1回理事会（5月）

- ① 前年度事業報告及び決算報告の審議、その他

評議員会（5月）

- ①前年度事業報告及び決算報告の審議、その他

- (2) 第 2 回理事会（1 2 月）
 - ① 補正予算の審議、その他
- (3) 第 3 回理事会（3 月）
 - ① 次年度予算審議、その他
 - (6) 臨時理事会（随時）① 審議の必要に応じ随時開催

6. 構成

- (1) 理事 6 名（理事長含む）
- (2) 監事 2 名

7. 中・長期計画

- (1) 地域の社会福祉ニーズに対応した事業実施
 - ① 新規地域子育て支援事業の実施
 - ② 他地域での保育所新規開設
 - ③ 他社会福祉事業開設
- (2) 適正な経営及び財務と透明性の確保
- (3) 保育の質の向上と透明性の確保
- (4) 組織の活性化
 - ①職務や個々に応じた研修計画の策定

II 認定こども園 豊中ほづみ保育園

1. 保育目標

生活・あそび・行事を通して

意欲や興味を育てる

豊かな創造性・感性を育てる

良心を大切に守り、育む

よく考える力・学びへの意欲を育てる

2. 保育理念

子どもの そのままの姿を受けとめよう

いきいきと取り組んでいる姿や 熱中した状態を大切にしよう

たくさん抱きしめよう

たくさん失敗ができる場所にしよう

「ほんものがもつ力」を大切にしよう

みんなで 子どもの成長や発達を喜び合い 協力し合いながら成長しよう

3. 平成30 年度の重点項目

- (1) 特別保育事業の積極実施、内容の充実
- (2) 幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づいた教育・保育の展開

(3) 苦情解決処理への積極的な取り組み

(4) 地域交流事業の推進

(5) 働き方改革法への対応

4. 特別保育事業

(1) 延長保育事業

(2) 一時預かり事業

5. 地域交流事業

(1) 世代間交流事業

① 地域の高齢者や小学生との交流（年1回）

(2) 地域子育て支援事業（自主事業）

① 園庭開放（月1回）

② 貸し出し絵本（月1回）

③ 保育教諭による育児・教育相談（随時）

(3) ボランティア、就業体験受け入れ事業

① 保育士養成機関実習生受け入れ

② 中学生職場体験受け入れ

6. 職員構成

職種 正規職員 非常勤 派遣職員 嘱託職員

園長 1名

教頭 1名

主幹保育教諭 2名

保育教諭 19名

栄養士 1名

調理員 7名

看護師 1名

事務員 3名

園医（内科） 1名

園医（歯科） 1名

園医（眼科） 1名

絵画講師 1名

英語講師 1名

7. クラス編成（平成31年3月31日現在）

クラス名 年齢 児童数 保育教諭数 備考

ぴよ 0歳児 9名 3名

ひよこ 1歳児 12名 2名

うさぎ 2歳児 14名 2名

りす 3歳児 18名 1名

小さいきりん 4歳児 16名 1名

大きいきりん 5歳児 18名 1名

計 87名 10名

8. 健康管理

(1) 内科検診

乳児（年4回） 幼児（年2回）

(2) 歯科検診

年2回

(3) 眼科健診

年1回

(4) 身体測定

毎月

9. 衛生管理

(1) 感染症対応マニュアルに基づいた対応とマニュアルの見直しを定期的に行う。

10. 安全管理

(1) 不審者・防犯指導

年1回

(2) 避難訓練

非常災害対策訓練年間計画表に沿って実施（毎月）

消防署立ち合い調査（年1回）

11. 食に対する取組

(1) アレルギー対応の実施

(2) 年間食育計画に基づいた取組の実施

(3) 授乳・離乳の支援ガイドを基本とした離乳食

(4) 給食衛生管理マニュアルに基づいた対応

12. 苦情処理

(1) 苦情への適切な対応により、保育サービスに対する利用者の満足感を高めると共に、利用者が保育サービスを適切に利用する事が出来るように支援する事と、苦情を密室化せず社会性や客観性を確保し、一定のルールに沿った方法で解決を進めることにより、円滑・円満な解決の促進や当園の信頼と適正性を図る為に苦情解決規程を設けて、お知らせ、ポスター、ホームページなどで周知する

13. 情報公開

(1) ホームページの開設

実施されているサービス内容や経営内容などの情報について、透明性の確保に努める。

14. 行事

4月 入園式・始業式

5月 子どもの日の集い・春の遠足

6月 歯科検診・個人懇談・尿検査・手洗い指導

7月 プール開き・七夕まつり・夏まつり・内科検診・お泊り保育

8月

9月 内科検診

10月 運動会・秋の遠足

11月 眼科健診

12月 歯科検診・たそがれコンサート・もちつき大会・クリスマス会

1月 卒園児同窓会・内科検診

2月 節分・生活発表会

3月 入園説明会・内科検診・お別れ会・卒園式

毎月（頭髪検査・絵画教室・英語教室・発育測定・お誕生日会・避難訓練）

15. 研修計画

保育教諭等には、自分自身の資質の向上を意識し、業務に必要な基本知識や技能を高め、専門性を高める意識を持ち、研修で学んだことを日々の保育活動に生かしていく必要がある。保育教諭等に求められる人間性と専門性について、俯瞰的に計画する。又、キャリアアップ研修にも参加する。

16. 職員会議

(1) 定例会議（毎月）

17. 福利厚生

(1) 職員健康診断（年 1 回）

(2) 細菌検査（毎月）

(3) 民間共済会・福祉医療機構退職共済加入

Ⅲ ほづみバブー保育園

1. 保育目標

生活・あそび・行事を通して

意欲や興味を育てる

豊かな創造性・感性を育てる

良心を大切に守り、育む

よく考える力・学びへの意欲を育てる

2. 保育理念

子どもの そのままの姿を受けとめよう

いきいきと取り組んでいる姿や 熱中した状態を大切にしよう

たくさん抱きしめよう

たくさん失敗ができる場所にしよう

「ほんものがもつ力」を大切にしよう

みんなで 子どもの成長や発達を喜び合い 協力し合いながら成長しよう

3. 平成30年度の重点項目

- (1) 特別保育事業の積極実施、内容の充実
- (2) 保育指針に基づいた保育の展開
- (3) 苦情解決処理への積極的な取り組み
- (4) 地域交流事業の推進
- (5) 働き方改革法への対応

4. 特別保育事業

- (1) 延長保育事業

5. 地域交流事業

- (1) 世代間交流事業
 - ① 小学生との交流（年1回）
- (2) 地域子育て支援事業（自主事業）
 - ① 園庭開放(月1回)
 - ② 貸し出し絵本(月1回)
 - ③ 育児相談(随時)
- (3) ボランティア、就業体験受け入れ事業
 - ① 保育士養成機関実習生受け入れ
 - ② 中学生職場体験受け入れ

6. 職員構成

職種 正規職員 非常勤職員 派遣職員 嘱託職員

施設長 1名

主任保育士 1名

保育士 13名

調理員 4名

看護師 1名

嘱託内科医 1名

嘱託歯科医 1名

嘱託眼科医 1名

運動講師 1名

英語講師 1名

7. クラス編成（平成31年3月31日現在）

クラス名 年齢 児童数 保育士数 備考

ぴよぴよ 0歳児 7名 3名

わんわん 1歳児 10名 2名

にゃんにゃん 2歳児 13名 2名

ぴよんぴよん 3歳児 13名 1名

計 43名 8名

8. 健康管理

- (1) 内科検診

乳児（年4回） 幼児（年2回）

(2) 歯科検診

年2回

(3) 眼科健診

年1回

(4) 身体測定

毎月

9. 衛生管理

(1) 感染症対応マニュアルに基づいた対応とマニュアルの見直しを定期的に行う。

10. 安全管理

(1) 避難訓練

非常災害対策訓練年間計画表に沿って実施（毎月）

消防署立ち合い調査（年1回）

11. 食に対する取組

(1) アレルギー対応の実施

(2) 年間食育計画に基づいた取組の実施

(3) 授乳・離乳の支援ガイドを基本とした離乳食

(4) 給食衛生管理マニュアルに基づいた対応

12. 苦情処理

(1) 苦情への適切な対応により、保育サービスに対する利用者の満足感を高めると共に、利用者が保育サービスを適切に利用する事が出来るように支援する事と、苦情を密室化せず社会性や客観性を確保し、一定のルールに沿った方法で解決を進めることにより、円滑・円満な解決の促進や当園の信頼と適正性を図る為に苦情解決規程を設けて、お知らせ、ポスター、ホームページなどで周知する

13. 情報公開

(1) ホームページの開設

実施されているサービス内容や経営内容などの情報について、透明性の確保に努める。

14. 行事予定

4月 入園式・始業式

5月 子どもの日の集い

6月 歯科検診・個人懇談・尿検査・手洗い指導

7月 プール開き・七夕まつり・まつり・内科検診

8月

9月 内科検診

10月 運動会・秋の遠足

11月 眼科健診・耳鼻科検診

12月 歯科検診・もちつき大会・クリスマス会

1月 内科検診

2月 節分・ふれあい発表会

3月 入園説明会・内科検診・修了式

毎月（頭髪検査・英語教室・発育測定・お誕生日会・避難訓練）

1 5. 研修計画

保育士等には、自分自身の資質の向上を意識し、業務に必要な基本知識や技能を高め、専門性を高める意識を持ち、研修で学んだことを日々の保育活動に生かしていく必要がある。保育士等に求められる人間性と専門性について、俯瞰的に計画する。又、キャリアアップ研修にも参加する。

1 6. 職員会議

(1) 定例会議（毎月）

1 7. 福利厚生

(1) 職員健康診断（年 1 回）

(2) 細菌検査（毎月）

(3) 民間共済会・福祉医療機構退職共済加入

Ⅲ ほづみ絵本の森保育園

1. 保育目標

生活・あそび・行事を通して

意欲や興味を育てる

豊かな創造性・感性を育てる

良心を大切に守り、育む

よく考える力・学びへの意欲を育てる

2. 保育理念

子どもの そのままの姿を受けとめよう

いきいきと取り組んでいる姿や 熱中した状態を大切にしよう

たくさん抱きしめよう

たくさん失敗ができる場所にしよう

「ほんものがもつ力」を大切にしよう

みんなで 子どもの成長や発達を喜び合い 協力し合いながら成長しよう

3. 平成30年度の重点項目

(1) 特別保育事業の積極実施、内容の充実

(2) 保育指針に基づいた保育の展開

(3) 苦情解決処理への積極的な取り組み

(4) 地域交流事業の推進

(5) 働き方改革法への対応

4. 特別保育事業

(1) 延長保育事業

5. 地域交流事業

(1) 地域子育て支援事業

- ① 子育て支援センターほづみ絵本カフェ（週3回程度）
- ② 貸し出し絵本（週3回程度）
- ③ 育児相談（随時）

(2) ボランティア、就業体験受け入れ事業

- ① 保育士養成機関実習生受け入れ
- ② 中学生職場体験受け入れ

6. 職員構成

職種 正規職員 契約職員 派遣職員

施設長 1名

主任保育士 1名

保育士 8名

調理員 1名

看護師 1名

嘱託内科医 1名

嘱託歯科医 1名

7. クラス編成（平成31年3月31日現在）

クラス名 年齢 児童数 保育士数 備考

1 歳児 9 名 2 名

2 歳児 10 名 2 名

計 19 名 4 名

8. 健康管理

(1) 内科検診

乳児（年4回）

(2) 歯科検診

年2回

(3) 身体測定

毎月

9. 衛生管理

- (1) 感染症対応マニュアルに基づいた対応とマニュアルの見直しを定期的に行う。

10. 安全管理

(1) 避難訓練

非常災害対策訓練年間計画表に沿って実施（毎月）

消防署立ち合い調査（年1回）

11. 食に対する取組

- (1) アレルギー対応の実施

- (2) 年間食育計画に基づいた取組の実施
- (3) 授乳・離乳の支援ガイドを基本とした離乳食
- (4) 給食衛生管理マニュアルに基づいた対応

1 2. 苦情処理

- (1) 苦情への適切な対応により、保育サービスに対する利用者の満足感を高めると共に、利用者が保育サービスを適切に利用する事が出来るように支援する事と、苦情を密室化せず社会性や客観性を確保し、一定のルールに沿った方法で解決を進めることにより、円滑・円満な解決の促進や当園の信頼と適正性を図る為に苦情解決規程を設けて、お知らせ、ポスター、ホームページなどで周知する

15. 情報公開

- (1) ホームページの開設

実施されているサービス内容や経営内容などの情報について、透明性の確保に努める。

16. 行事予定（変更の可能性あり）

- 4月 入園式・始業式
- 5月 子どもの日の集い
- 6月 歯科検診・個人懇談・尿検査
- 7月 プール開き・七夕まつり・まつり・内科検診
- 8月
- 9月 内科検診
- 10月
- 11月 眼科健診・耳鼻科検診
- 12月 歯科検診・クリスマス会
- 1月 内科検診
- 2月 節分
- 3月 入園説明会・内科検診・修了式
- 毎月（頭髪検査・発育測定・お誕生日会・避難訓練）

17. 研修計画

保育士等には、自分自身の資質の向上を意識し、業務に必要な基本知識や技能を高め、専門性を高める意識を持ち、研修で学んだことを日々の保育活動に生かしていく必要がある。保育士等に求められる人間性と専門性について、俯瞰的に計画する。又、キャリアアップ研修にも参加する。

18. 職員会議

- (1) 定例会議（毎月）

19. 福利厚生

- (1) 職員健康診断（年 1 回）
- (2) 細菌検査）（毎月）
- (3) 民間共済会・福祉医療機構退職共済加入